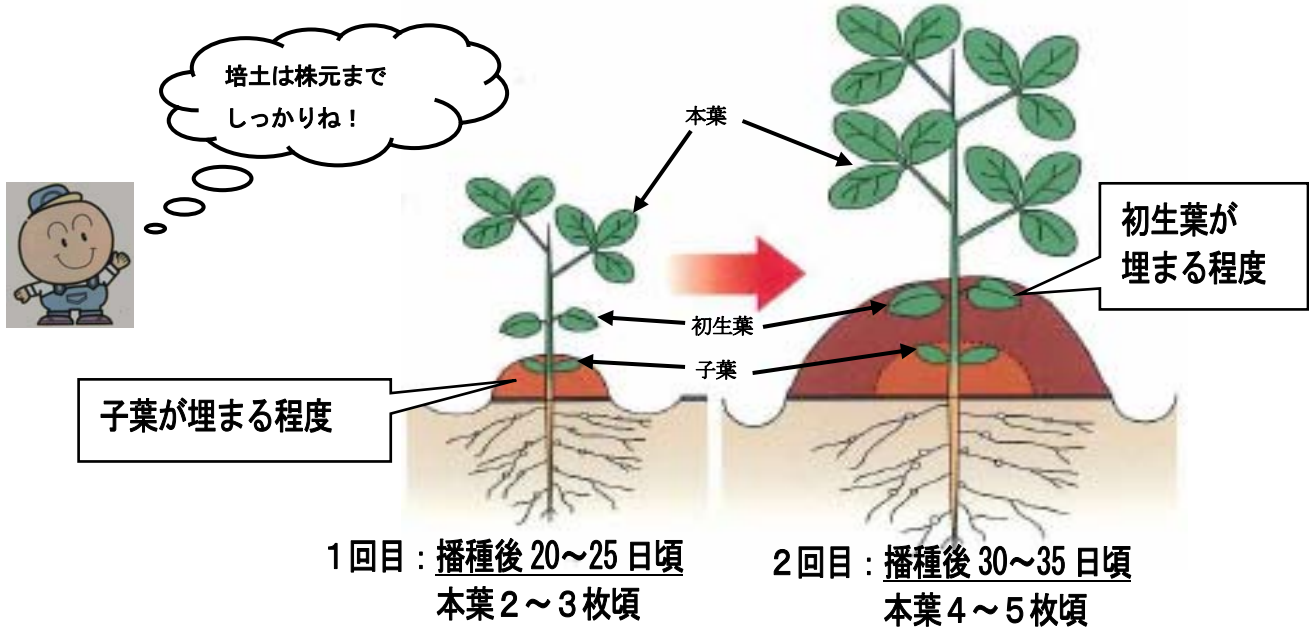


大豆の出芽状況はおおむね良好となっております。  
培土は、梅雨の晴れ間を逃さずに早めの作業に努め、遅れず確実に2回実施しましょう。

## 1. 培土は必ず2回実施 … 1回目は遅れずに！ 2回目は確実に！

- ・ 1回目の培土は、播種後20日頃から始め、遅れないように！！
- ・ 培土後にできた溝を、額縁排水溝及び掘り下げた排水口と確実に連結してください！！



## 2. 降雨後の排水溝の点検・手直し…停滞水をなくす！

- ・ 降雨後は、ほ場を巡回し、畦間に停滞水がないように手直しして下さい。
- ・ 排水口は深く掘り下げ、スムーズに水が排出されるようにして下さい。



## 3. 雑草対策…草種や発生状況に応じて除草剤を使用！

表 生育期間中に使用可能な除草剤

雑草の種類	薬剤名	10a 当たり散布量	注意
1年生イネ科雑草 (スズメノカタビラ除く)	ポルトフロアブル	薬液 200～300mℓ 水 100ℓ	散布は1回まで、収穫30日前まで イネ科雑草3～10葉期
畑地1年生雑草 (イネ科除く)	大豆バサグラン液剤	薬液 100～150mℓ 水 100ℓ	散布は1回まで、収穫45日前まで 大豆2葉期～ <u>開花前</u> まで
1年生雑草	バスタ液剤	薬液 300～500mℓ 水 100ℓ	散布3回以内、収穫28日前まで <u>畝間散布(大豆にかけない)</u>

※散布の際は、飛散の少ないノズルの使用や風の弱い時間帯を選ぶなど、周辺作物に飛散しないように注意してください。

JA栽培管理記録とGAPチェックシートを記入しましょう！

【お問い合わせは】 JA いみず野本店 第2事務所 営農施設課 TEL52-6805  
高岡農林振興センター 農業普及第二課 射水班 TEL26-8478 まで】